

大阪・関西万博内の飲食店で 高農産米が提供されました！

8月11日（月祝）～8月24日（日）までの間、令和6年産の本校の「コシヒカリ BL」と「こしいぶき」が、大阪・関西万博内の飲食店「つくもうどん EXPRESS 大阪・関西万博店」で提供されました。

大阪・関西万博内の飲食店では、「GAP」などの認証を取得している農産物の使用が推奨されます。そのことを農林水産省の方からお聞きし、売り込みをしたところ、「つくもうどん」といううどん屋さんを展開している「神戸ゴマルゴ株式会社」が興味を示してくださり、提供が決まりました。

そして8月12日（火）に、現地研修として生物資源科農業生産コースの2名の生徒が現地を視察、食後の消費者へインタビューやアンケート調査を行いました。

今後も本校の GLOBALG. A. P. 認証米の販路拡大を目指して活動を続けていきます。

この取組みは、上越情報プレス様に取材を受け、上越タウンジャーナルに8月26日に掲載されました。詳しくは、下記 URL へ。

<https://www.joetsutj.com/2025/08/26/164618>

